



Agri Note

【アグリノート】
家庭菜園情報

菜園

JA福井県

今夏はスーパーエルニーニョの発生で酷暑が予想されていますので、熱中症にならないよう十分に注意しましょう。

果菜類などはかん水と追肥などで草勢の維持に努めましょう。

7月中旬以降キャベツなど秋冬野菜の播種・育苗が始まっていますが、温度管理やかん水に注意して、軟弱徒長苗にならないようにしましょう。

1. 秋冬ニンジン

■ おすすめ品種：向陽二号、ベーターリッチ、新黒田五寸

■ 播種時期：7月中旬～8月中旬

■ 栽培のポイント

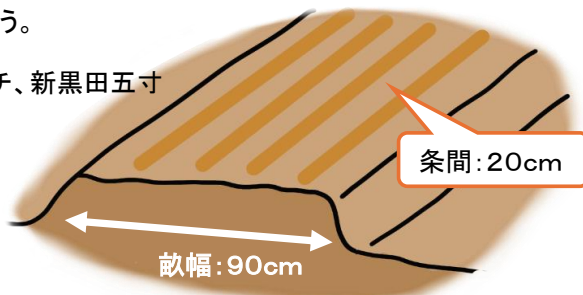
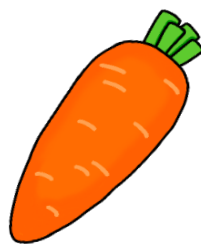
- ①未熟堆肥は使用しない。
- ②土を深く耕うんし、できるだけ細かくする。
- ③発芽まで十分かん水する。
- ④間引きは遅れないように行う。

■ 播種方法

- ①畝(播き床)を平らにする。
- ②播種前日に播き床に十分かん水する。
- ③播き床に浅い溝をつけて、1～2cm間隔で播種する。
- ④播種後5mm程度覆土し、よく鎮圧する。
- ⑤土壌表面にモミガラなどを播き、十分かん水する。

■ 播種後の管理

発芽するまで、晴天の日は朝と夕方の2回かん水を行う。



★ ニンジンの種子は吸水力が弱いので、発芽するまでは常にかん水をしましょう。

■ 間引き

- (1回目)本葉2～3枚時に株間が3～4cm間隔で間引く。
- (2回目)本葉5～6枚時に株間が6～8cm間隔で間引く。

2. 秋カボチャ

■ おすすめ品種：くり将軍、ダークホース

■ 播種時期：7月25日～8月15日

■ 栽培のポイント

- ①排水の良い圃場の選定と排水対策の徹底
- ②良い苗づくりと早期活着

■ 播種方法：育苗と直播がある。(育苗の場合：128穴セルトレイを使用)

- ①セルトレイに培土を入れ、播種前に十分かん水する。
- ②1cm程度の播き穴を掘り、穴に種子を入れてその上に1cm程度覆土する。
- ③覆土後、軽く鎮圧し、セルトレイの下部の穴から水がでるまでかん水する。
- ④セルトレイはできるだけ風通しの良い涼しい場所で管理する。



★ 種子を同じ方向に揃えましょう



■ 定植

- 本葉が1～2枚の苗(根鉢ができた苗)を気温が低下する午後に植える。
- 定植後、すぐに根元に十分にかん水する。また、活着するまで、かん水する。

(直播の場合)

- 圃場の土がゴロゴロしている場合、播き穴にふかふかした土や市販の種まき培土を使用すると発芽がよくなる。
- 播き穴に1cm程度種子を入れて覆土する。
- 覆土後は、たっぷりとかん水する。
- 発芽するまで播き穴の表面が乾いていたらかん水する。

■ 仕立て方法

- 親づるは摘芯せずにそのまま伸ばす。また、着果節までの子づるはすべて除去する。
- 親づるに2個着果したらそのうえに葉を6～10枚程度残して摘芯する。

